

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □
公益社団法人 福岡県人権研究所
“りべらしおん” No. 27 (2022/12/14)
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

I < 投稿 >

部落解放・人権確立第41回全九州研究集会二日目の第4分科会「被差別部落の歴史と現在」の司会者として参加しました。分科会として、次の内容の報告がありました。報告①「福岡豊前地方の水平運動・農民運動指導者田原春次」（小正路淑泰さん報告）、報告②『絵本「いのちの花」の詩から想像して描いてみた』（角田幸一さん報告）と『絵本と田川とわたしと＝絵本「いのちの花」の授業にかかわって＝』（園田久子さん報告）でした。私は、報告①と全体討議の司会をしました。

報告①について「田原春次の名前を初めて聞いた」「その当時、田原が海外に出かけて活躍していたことなどを知り、興味関心を抱いた」などの感想意見がありました。報告②については、「子どもとの出会いを大切にしたい授業づくりの実践が具体的でよかった」「絵本『いのちの花』に込められた思いが伝わってきた」という意見などがありました。

基調提案にある「九州における近現代部落史研究の課題」「『部落史学習の課題』…教育実践者と部落史研究者がそれぞれの成果を持ち寄り、その成果を交換し交流を深める。その協働の取り組みを積極的に推進する事が、部落史学習をよりいっそう豊かなものに創りあげると確信する」を踏まえた2本の報告でした。

3年ぶりの対面での分科会でした。直接報告を聞き、意見を交換する場ができたとても良い研究集会でした。（会員：塚本博和）

II お知らせ①

(1) 第7回啓発部会

日時：2023年1月28日(土)13:00～16:00

場所：田川市民会館

テーマ：「今日の啓発の在り方について」

*前回ニュースでは、1月21日(土)としていました。訂正します。

(2) 第210回定例研究会（公開講座）

日時：2023年1月22日(日)14:00～16:00

内容：講演①「『感染症と部落問題－近代都市のコレラ体験－』を執筆して」

講師：関儀久さん（本研究所理事）

講演②「関儀久『感染症と部落問題－近代都市のコレラ体験－』の射程」

講師：石瀧豊美さん（イシタキ人権学研究所所長）

場所：春日市クローバープラザ5階 505 研修室

（福岡県春日市原町3丁目1-7）

参加資料代：500円

< *各部会・講座の開催等の詳細については、ホームページをご覧ください。>

Ⅲ お知らせ②

- (1) (公社)福岡県人権研究所「2023 年度職員」公募について
- (2) (公社)福岡県人権研究所「2023 年度研究プロジェクト研究委託」について
* 締切は、1 月末までです。
- (3) 事務局閉局 2022 年 12 月 28 日(水)～2023 年 1 月 3 日(火)
詳細は、ホームページをご覧ください。

☆ホームページ

<https://www.f-jinken.com>

〔人権研究所の本〕

新谷恭明『校則なんて大嫌い！－学校文化史のおきみやげ－』

久米祐子『子どもから障害児を「分けない教育」の戦後史インクルーシブ教育とは－』

木村政伸『教室の灯は希望の灯 自主夜間中学「福岡・よみかき教室」の二五年 』

関 儀久『感染症と部落問題 近代都市のコレラ体験』

森山沾一・和智俊幸・横田司・坂田美穂

『殉義の星と輝かん～百年生きる「解放歌」と柴田啓蔵』

部落史研究部会/史・資料プロジェクト

『2020/2021 史・資料プロジェクト報告集「身分」を考える』

木村かよ子「ポストカード」5 種 5 枚セット 500 円

☆お求めは

<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/>

☆ニュースのバックナンバーは下記研究所公式サイトをご覧ください。

<http://www.f-jinken.com/newsliberacion.html>

ニュース担当：峰

info@f-jinken.com (登録解除はこちらから)